

食の安全・安心を確保するための取り組み

～ 令和8年度 江戸川区食品衛生監視指導計画について ～

江戸川区食品衛生監視指導計画とは、食品等に起因する衛生上の危害発生を防止し、食の安全・安心を確保するため、食品衛生法に基づき毎年、策定する計画です。計画に基づき、江戸川保健所の食品衛生監視員が、食品等事業者に対して監視指導等を行います。

✚ 食品製造、販売施設への監視指導

重点的監視対象である集団給食施設、大規模飲食店、食品製造業施設等に対し、一斉監視指導を行います。立入検査時には、衛生管理状況の確認及び、必要に応じて食品の検査（収去検査）を行います。



（令和8年度の一斉検査年間予定は次頁の通りです。）

また、区民等から食中毒や異物混入など、食品に関する相談を受けた場合は、速やかに調査を実施し、施設に対して改善指導を行います。

✚ 事業者の自主的な衛生管理の推進

HACCP（ハサップ）に沿った衛生管理の実施について、取組状況を確認し、事業者による自主的な衛生管理の推進を支援します。また、食品等事業者を対象とした食品衛生講習会を実施し、資質の向上を図ります。



HACCPとは：衛生管理の手法のこと（令和3年6月より制度化）

✚ リスクコミュニケーションの実施

各種イベントやホームページ等を通して、食中毒予防など食品衛生に関する情報発信を行います。

また、区の委嘱を受けた食品衛生推進員が、消費者・事業者の立場から意見交換を行い、食生活の安全・安心の確保に貢献するための活動をしています。



令和 8 年度：年間事業計画に基づく監視指導（一斉検査）

令和 8 年度の年間立入検査予定数は 4,000 件です。そのうち、重点的監視施設（1,280 件）を対象に、下記のとおり一斉検査を実施します。

実施時期	一斉事業	通年で実施
6 ～ 8 月 (夏期対策)	・ 仕出し弁当店 ・ 食肉処理業 ・ 花火大会模擬店	・ スーパーマーケット ・ 葛西臨海公園内飲食店 ・ 各種製造業
9 ～ 10 月	・ 大規模飲食店 ・ 保育園給食	・ 社会福祉施設給食 ・ 区民まつり模擬店
11 ～ 12 月 (歳末対策)	・ 歳末食品等販売店舗 ・ 区立小中学校給食	・ ふぐ取扱所
1 ～ 3 月	・ 残留農薬 ・ 各種製造業	・ 輸入食品

食品検査	微生物検査（食中毒細菌等）	78 検体
	理化学検査（食品添加物、残留農薬等）	59 検体
簡易検査	手指やまな板・冷蔵庫などのふき取り検査	262 検体

重点的に監視指導を行う項目

食中毒予防対策

- ・ 大量調理施設（給食、仕出し弁当等）に対する監視指導
- ・ ノロウイルス食中毒対策
- ・ 食肉を原因とする食中毒対策（生食や加熱不十分によるもの）
- ・ テイクアウトや宅配、食べ残しの持ち帰りを行う飲食店（適切な温度管理等）

食品製造施設への監視指導

【参考】令和 7 年：江戸川区内で発生した食中毒 2 件
（内訳：カンピロバクター 1 件、ウエルシュ菌 1 件）

.....ご意見を募集します（パブリック・コメント）.....

令和 8 年度 江戸川区食品衛生監視指導計画（案）に対する皆様からのご意見を募集します。
いただいたご意見は、区の考えと合わせて、後日江戸川区ホームページで公表します。

- ・ 募集期間：令和 8 年 2 月 1 日（日）～令和 8 年 3 月 2 日（月）
- ・ 提出先：（1）江戸川区ホームページ（2）下記窓口 持ち込み 郵送 FAX
- ・ 窓口：江戸川保健所生活衛生課食品衛生第二係（小岩健康サポートセンター内）
〒133-0052 江戸川区東小岩 3-23-3
電話：03-3658-3177 FAX：03-3671-5798